事務事業名 トレーニングルーム・歩行プール管理運営事業

出力日：令和08年03月16日
キーコード：346

施　　策：	16	健康づくりの推進	財務コード	01040102-12-292
基本事業：	01	生活習慣の改善	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	①週2回以上運動をする市民の割合 ②定期的に歯科検診を受けている市民の割合 ③喫煙している市民の割合 ④生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している市民の割合（男性：2合以上）		担当課	健康推進課
			担当係	健康企画担当

事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成10年度　～	新規・継続	継続	会計区分		実施計画	

１．対象（誰、何に対して事業を行うのか）

18歳以上の市民及び市外住民

３．意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

・個々の健康や体力度にあった適切な運動習慣を行うことにより、運動の習慣化を図る。
・健康づくりの実践によって、生活習慣病及び介護予防に繋げる。

２．手段（事務事業の内容、やり方、手順）

カミーリヤトレーニング健康測定室・歩行訓練プールの管理運営を民間業者に委託、健康運動指導士等を配置し運動実践者を増やす。
○トレーニング健康測定室及び歩行訓練プール運動指導業務委託事業
・事業開始年月日　H10.11.1～　　・運営形態･･･業者委託
・委託期間･･･R2.4.1～R5.3.31（3年間）
　　R5.4.1～R8.3.31（3年間）
・利用時間：火曜日～金曜日　9:00～19:00
　　土曜日・日曜日・祝日　9:00～17:00　※休日：毎月曜日
・利用料金：トレーニング室（1回2時間以内350円、17時以降150円）
　　歩行訓練プール（1回1時間以内200円）※市外在住者倍料金
・職員配置基準：ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ室（17時までは最低2名以上常勤）
　　歩行訓練ﾌﾟｰﾙ（最低1名以上常勤）
・健康測定会：年6回（50名／回、参加費：500円）
・委託料は、3課で按分（高齢者支援課、国保年金課、健康推進課）

４．成果（簡易評価は未記入）

成果指標名称	単位	05年度 実績	06年度 実績	07年度 当初	08年度 要求	09年度 計画	10年度 計画	目標
トレーニング健康測定室及び歩行訓練プール年間利用者数（延べ人数）	人	26,171	27,216	28,000	28,000			28,000

５．コスト

		単位	05年度 実績	06年度 実績	07年度 当初	08年度 要求	09年度 計画	10年度 計画	目標
事業費	計	千円	7,972	12,216	9,614	13,975			
	国	千円	0	0	0	0			
	県	千円	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	8,000			
	一般	千円	7,972	12,216	9,614	5,975			
正職員人工数		人工	0.3	0.3	0.3	0.3			
正職員人件費		千円	2,345	2,407	2,514				
トータルコスト(事業費＋正職員人件費)		千円	10,317	14,623	12,128	13,975			

６．成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）

○あがっている
●どちらかといえばあがっている
○あがっていない（停滞・低下）

＜状況＞歩行訓練プールの利用者は令和5年度より34人増加し11,964人、トレーニング健康測定室の利用者は令和5年度より1,011人増加し15,252人となり、利用者数の合計では令和5年度より1,045人増加している。
健康度測定実施者数は令和5年度より17人減少している。
＜原因＞新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に位置付けられたことに伴い、コロナ禍前と同様の条件での利用を開始したことが考えられる。
＜課題＞引き続き感染拡大防止策を行いながら、新規利用者の獲得および継続にむけた個別アプローチを実施する必要がある。

７．評価及びコメント（簡易評価は未記入）

対象動向	維持	類似事業	なし
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	あり
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地あり
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり
成果向上余地	中程度		

８．改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）

■改善方向性　●維持　○見直し　○廃止　○事業終了

改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持／事業終了の場合は記入する必要なし）

・新規利用者獲得のために、健康ｾﾐﾅｰを月１回開催及び特定健診結果説明会の参加者にﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ健康測定室の無料体験ﾁｹｯﾄ（1回分）を配布し、利用促進を図ります。さらに無料体験から利用登録へと繋がるよう個別の対応を強化します。
・広報や公共施設等様々な機会を利用して周知を図ります。

■事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）

平成１０年１１月のカミーリヤの開館に伴い、トレーニング健康測定室及び歩行訓練プールを開設、業者委託により専門の健康運動指導士等を配置し運動指導を開始。

■備考･特記事項ｏｒ進行管理欄

・委託業者の選定については、平成24年度より随意契約からプロポーザル方式を導入し、平成27年度より事業内容を大幅に見直したことでコスト削減に繋がった。
・平成27年度からのトレーニング室利用時間短縮に伴い、H27.7.21より夕方割引料金を導入、17時以降の利用促進に繋がった。